

ロング・アイランド・アイ스티ーなる飲み物をご存じだろうか。バーで話題のカクテル。長くて細いグラスにアイ스티ーの色彩が映える。おしゃべりな感じのドリンクだ。

飲むとレモンジュースとコーラの甘さが口に広がる。こんなものとぐいぐいやると大変なことになる。小欄も試してみても翌日になって大慌てした。酔眼が一気に覚醒した。

ロング・アイランド・アイ스티ーには、紅茶が一滴も入っていない。グラスの中身はウオツカ、ジン、テキーラ、ラム。アルコール度は25度以上。強い酒と称される部類の上位にランクインする横綱級の酒である。米ニューヨーク近郊のロング・アイランドで生まれ、色が紅茶に似ているところから、この名がついたという。

知っていて口にするか。知らないまま飲むか。よく調べる人、うろ覚えで突き進む人。インターネットの検索でおおよそのことが分かる時代である。タイプの差は大事に発展するか小事で終わるか、あとあとの生き方の分岐点にもなる。

中大硬式野球部の前監督、高橋善正氏が警鐘を鳴らしている。「電車のホームでは白線の近くで電車を待ってはいけない。列の後ろにいる。並ぶときは押されてもいいように右足を一歩前へ出す」

女子学生には「暗い夜道を歩かざるをえないときは、助けを呼ぶ気持ち、声を出す準備をする。もし暴漢に遭ったとき、この備えが役に立つ」。新人部員や女子マネージャーによく言っていたという。

古くなってカビが生えてきた豆腐を台湾料理「酢豆腐」と偽り、町内の知ったかぶりをもちあげて、まんまと食べさせる落語がある。酸いも甘いもかぎわける、見た目では判断しない。実社会で働くのは大変だ。「複雑で虚偽と欺瞞に満ち、毎日が試練の連続である」。実社会を新明解国語辞典(三省堂)はこう説明している。

深呼吸したら、社会へ、さあ出発だ。

(編集長 久保田茂信)



前号冬号「男子ラクロス部男泣きの1部復帰」の写真撮影者(59P)の名前が間違っていました。正しくは田部井翔馬さん、船水恵太さんです。

## Staff

### ◎取材協力

各学部事務室	入学センター	ボランティアステーション	応援団
学事部	図書館	サッカー部	放送研究会
学生部	学員会	陸上競技部	落語研究会
国際センター	学友会	同駅伝チーム	ソングリーディング部

### ◎写真提供&協力

中大スポーツ新聞部

### ◎学生記者

中野由優季	渡辺紗希	武内優里子	白倉隆之介	西村卓真
宮寺理子	山下緑	関いづみ	今井秀彰	谷藤美佳
野村有希	石崎春日子	矢嶋万莉子	竹田響	高瀬杏菜
加藤静香	中田実希	佐伯綾香	澤田紫門	中村亮士
佐武祥子	田中未来	山口萌絵	山口大介	高崎莉世
三島薫	山口莉奈	田中佑樹	森田晴香	(順不同)
藤森皓子	鈴木あきほ	晝間祐亮	小野理世	
熊谷百夏	福田紗友里	齋丸仁志	小島千奈	

## Next Issue

『HAKUMON Chuo』2014 春号 NO.236  
4月1日発行予定

学生記者が  
総力取材!! お楽しみに!



2014 早春号 NO.235 2014年(平成26年)3月25日発行

発行 中央大学広報室  
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス skubota@tamajs.chuo-u.ac.jp  
編集担当 『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048